

【リハビリテーション室】

『論文』

- 雑誌名 : 更年期と加齢のヘルスケア
題名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスのシステム構築と理学療法士の役割
著者 : 加藤木丈英、白井智裕、小谷俊明、宮崎木の実、元田宏美、
青木尚美
巻、ページ、年度 : 第16巻、第1号、69-73、2017
- 雑誌名 : Dr. クロワッサン (運動編監修)
題名 : 何歳からでも骨は強くなる。
著者 : 加藤木丈英 運動編監修、太田博明 総監修
巻、ページ、年度 : 50-80、2018
- 雑誌名 : 日本骨粗鬆症学会雑誌 (OLS 活動奨励賞受賞)
題名 : 内科医師から始まる院内多職種協働による OLS の展開
ー慢性腎臓病保存期から透析期における続発性骨粗鬆症患者に対する
試みー
著者 : 加藤木丈英、藤井隆之、小谷俊明、宮崎木の実、三上浩史、鈴木諒、
青木尚美、石田拓未、伊藤和美
編集社、ページ、年度 : 第4巻、第1号、56-60、2018
- 雑誌名 : Osteoporosis Japan PLUS
題名 : 理学療法士の役割と他職種とのコミュニケーション
著者 : 加藤木丈英
巻、ページ、年度 : Vol. 3、No1、30-32、2018
- 雑誌名 : Osteoporosis Japan PLUS
題名 : 在宅診療・介護に向けて地域多職種連携を推進
著者 : 加藤木丈英
巻、ページ、年度 : Vol. 3、No1、38-39、2018

『国内学会』

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 22 回日本徒手理学療法学会学術大会 日 : 2017 年 4 月 1 日 - 2 日 所 : 埼玉県立大学 題 : 肩腱板断裂術後の肩関節外旋制限に対する遠位からの筋膜リリース介入の即時効果 者 : 原園学、白井智裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017 年 4 月 13 日 - 15 日 所 : ロイトン札幌・さっぽろ芸文館 (北海道札幌市) 題 : 思春期特発性側弯症術後 35 年経過例の運動能力はどうか 者 : 加藤木丈英、赤澤努、小谷俊明、奥村太朗、原園学、中山敬太、佐久間毅、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017 年 4 月 13 日 - 15 日 所 : ロイトン札幌・さっぽろ芸文館 (北海道札幌市) 題 : 思春期特発性側弯症術後患者の立ち上がり動作の変化 者 : 加藤木丈英、奥村太朗、原園学、中山敬太、佐久間毅、赤澤努、小谷俊明、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 52 回全国理学療法学会学術集会 日 : 2017 年 5 月 12 日 - 14 日 所 : 幕張メッセ国際会議場・国際展示場、東京ベイ幕張ホール (千葉県千葉市) 題 : 重度低栄養をきたし、ドライウエイトコントロールがうまくいかず、透析中の血圧低下、転倒を生じてしまった一症例の検討 者 : 山口智也、加藤木丈英、島袋匠、中村圭、原園学、知識愛花、白井智裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 52 回日本理学療法学会学術集会 日 : 2017 年 5 月 12 日 - 14 日 所 : 幕張メッセ国際会議場・国際展示場、東京ベイ幕張ホール (千葉県千葉市) 題 : Outcome of Physical Fitness Tests 35 Years After Surgery for Adolescent Idiopathic Scoliosis 者 : Takehide Katogi, Toshiaki kotani, Taro Okumura, Kei Kawai, Tomohiro Shirai, Tsutomu Akazawa, Tsuyoshi Sakuma, Syohei Minami
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 52 回全国理学療法学会学術集会 日 : 2017 年 5 月 12 日 - 14 日 所 : 幕張メッセ国際会議場・国際展示場、東京ベイ幕張ホール (千葉県千葉市) 題 : リバース型全人工肩関節置換術後の三角筋硬度変化と肩関節挙上可動域に関連する因子 者 : 川合慶、佐々木裕、白井智裕、奥村太朗、
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 54 回日本リハビリテーション医学会学術集会 日 : 2017 年 6 月 8 日 - 10 日 所 : 岡山コンベンションセンターなど 題 : 当院地域包括ケア病棟における脊椎椎体骨折患者の日常生活動作能力評価の改善の相関について 者 : 芝野亨、白井智裕、加藤木丈英、原園学、奥村太朗、神崎貴達一

2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 54 回日本リハビリテーション医学会学術集会 日 : 2017 年 6 月 8 日 - 10 日 所 : 岡山コンベンションセンターなど 題 : リバーズ型全人工肩関節置換術術後の肩峰大結節間距離と自動挙上 角度の検討 者 : 奥村太朗、佐々木裕、小谷俊明、白井智裕、川合慶、小川侑男、 南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 54 回日本リハビリテーション医学会学術集会 日 : 2017 年 6 月 8 日 - 10 日 所 : 岡山コンベンションセンターなど 題 : 中咽頭癌の放射線治療後、軟口蓋萎縮と咽頭後壁の浮腫により嚥下 障害を呈した 1 例 者 : 前田暁子、白井智裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 18 回言語聴覚学会 日 : 2017 年 6 月 23 日 - 24 日 所 : くにびきメッセ 題 : 嚥下機能改善手術を行った脳腫瘍治療後の慢性期重度嚥下障害患者 に対してチームアプローチが奏功した一例 者 : 清宮悠人、津田豪太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 22 回緩和医療学会学術大会 日 : 2017 年 6 月 23 日 - 24 日 所 : パシフィコ横浜 題 : 緩和療養中の半夏瀉心湯含嗽の有用性の検討 者 : 五十嵐麻美、村上敏史、津田豪太、上園保仁、宮野加奈子、 上野尚雄、八岡和歌子、鈴木恵里、石井妙子、松田裕美
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 67 回日本病院学会 日 : 2017 年 7 月 20 日 - 21 日 所 : 神戸国際会議場 (兵庫県神戸市) 題 : 当院における包括的な骨粗鬆症リエゾンサービス (OLS) の展開 者 : 加藤木丈英、三上浩史、宮崎木の実、木村弘美、鈴木諒、元田宏美、 石田拓未、青木尚美、藤井隆之、岸田俊二、小谷俊明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回日本側弯症学会学術集会 日 : 2017 年 8 月 24 日 - 25 日 所 : 札幌プリンスホテル 国際館 パミール (北海道札幌市) 題 : 思春期特発性側弯症患者における術後肩関節可動域の変化と疼痛の 関係 者 : 原園学、加藤木丈英、奥村太朗、中山敬太、小谷俊明、佐久間毅、 南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回日本側弯症学会学術集会 日 : 2017 年 8 月 24 日 - 25 日 所 : 札幌プリンスホテル 国際館 パミール (北海道札幌市) 題 : 思春期特発性側弯症の後方矯正固定術後の体幹筋力の経過 者 : 奥村太朗、加藤木丈英、原園学、白井智裕、中山敬太、佐久間毅、 小谷俊明、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回日本側弯症学会学術集会 日 : 2017 年 8 月 24 日 - 25 日 所 : 札幌プリンスホテル 国際館 パミール (北海道札幌市) 題 : 思春期特発性側弯症術後長期経過例の運動経験と運動能力の関係 者 : 加藤木丈英、赤澤努、小谷俊明、奥村太朗、原園学、中山敬太、 佐久間毅、南昌平

2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 23 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術集会 日 : 2017 年 9 月 15 日 - 16 日 所 : 幕張メッセ 題 : 当院における嚥下機能評価の実際と経口摂取への取り組み 者 : 清宮悠人、前田暁子、五十嵐麻美、馬目美由紀、津田豪太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 23 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術集会 日 : 2017 年 9 月 15 日 - 16 日 所 : 幕張メッセ 題 : 歯科標榜のない病院での歯科衛生士の取り組み ～摂食嚥下チームの一員として～ 者 : 五十嵐麻美、清宮悠人、前田暁子、馬目美由紀、穴倉亮、青木尚美、津田豪太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 23 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術集会 日 : 2017 年 9 月 15 日 - 16 日 所 : 幕張メッセ 題 : ストレッチャーでの VF 時に安定した姿勢保持を目的に補助具を作製した取り組み 者 : 穴倉亮、津田豪太、五十嵐麻美、清宮悠人、前田暁子
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 66 回東日本整形災害外科学会 日 : 2017 年 9 月 15 日 - 16 日 所 : 京王プラザホテル (東京都新宿区) 題 : 当院における 地域と連携した骨粗鬆症 リエゾンサービスの展開 (主題: パネルディスカッション) 者 : 加藤木丈英、三上浩史、宮崎木の実、木村弘美、鈴木諒、元田宏美、石田拓未、青木尚美、藤井隆之、岸田俊二、小谷俊明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 43 回ちば運動器リハビリテーション研究会 合同カンファレンス 日 : 2017 年 9 月 16 日 所 : 北千葉整形外科 美浜クリニック (千葉県千葉市) 題 : 骨粗鬆症における地域医療連携 (さくらモデル) で見えてきた現状と課題～ OLS で必要とされるファシリテーション能力とは?～ (パネルディスカッション) 者 : 加藤木丈英、三上浩史、宮崎木の実、木村弘美、鈴木諒、元田宏美、石田拓未、青木尚美、藤井隆之、岸田俊二、小谷俊明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 14 回肩の運動機能研究会 日 : 2017 年 10 月 6 日 - 8 日 所 : グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール 題 : RSA 後における三角筋筋硬度変化と肩関節自動挙上角の関係 者 : 川合慶、佐々木裕、奥村太朗、小川侑男、廣田知佐恵、白井智裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 14 回肩の運動機能研究会 日 : 2017 年 10 月 6 日 - 8 日 所 : グランドプリンスホテル新高輪 題 : 反転型全人工肩関節置換術後の肩峰大結節間距離と自動挙上の検討 者 : 奥村太朗、佐々木裕、川合慶、小川侑男、廣田知佐恵、白井智裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 14 回肩の運動機能研究会 日 : 2017 年 10 月 6 日 - 8 日 所 : グランドプリンスホテル新高輪 題 : 反転型全人工肩関節置換術後の肩峰大結節間距離と三角筋筋硬度 者 : 小川侑男、佐々木裕、川合慶、奥村太朗、廣田知佐恵、白井智裕

2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第9回 聖隷リハビリテーション研究会 日 : 浜松アクトシティー 所 : 2017年10月8日 題 : 転倒恐怖心が人工股関節全置換術術後の身体機能に及ぼす影響 者 : 山口智也、矢倉千昭、加藤木丈英、池田陽香、白井智裕、岸田俊二
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第9回聖隷リハビリテーション研究会 日 : 2017年10月8日 所 : 浜松アクトシティー 題 : 大腿骨近位部骨折患者に対する多職種連携アプローチ・早期手術の 取組みについて 者 : 池田陽香
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第63回日本音声言語医学会 日 : 2017年10月11日－12日 所 : 仙台国際センター 題 : 嚥下機能改善手術術後患者における顎突出嚥下法の習得例と難渋例 者 : 清宮悠人、津田豪太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第19回日本骨粗鬆症学会 日 : 2017年10月20日 所 : 大阪国際会議場（大阪府大阪市） 題 : 当院における大腿骨近位部骨折および脊椎椎体骨折患者の後ろ向き 調査 者 : 加藤木丈英、岸田俊二、宮崎木の実、木村弘美、鈴木諒、元田宏美、 石田拓未、青木尚美、三上浩史、藤井隆之、小谷俊明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第19回日本骨粗鬆症学会 日 : 2017年10月20日 所 : 大阪国際会議場（大阪府大阪市） 題 : 慢性腎臓病（CKD）患者の骨密度・ロコモティブシンドロームの全 例調査 者 : 加藤木丈英、藤井隆之、石田拓未、三上浩史、宮崎木の実、 木村弘美、鈴木諒、元田宏美、青木尚美、岸田俊二、小谷俊明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第44回日本股関節学会学術集会 日 : 2017年10月20日－21日 所 : 京王プラザホテル 題 : 転倒恐怖心が人工股関節全置換術術後の身体機能に及ぼす影響 者 : 山口智也、矢倉千昭、加藤木丈英、池田陽香、白井智裕、岸田俊二
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第19回日本骨粗鬆症学会 日 : 2017年10月23日 所 : 大阪国際会議場（大阪府大阪市） 題 : 骨粗鬆症リエゾンサービス セッションの座長 者 : 加藤木丈英
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第25回日本腰痛学会 日 : 2017年11月3日－4日 所 : 東京コンファレンスセンター品川 題 : 体幹前後屈時の疼痛による可動域制限に対し、後頭部への介入によ る効果 者 : 原園学、白井智裕

2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 12 回院内学会 (特別賞) 日 : 2017 年 11 月 11 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6 階ホール (千葉県佐倉市) 題 : 保存期 CKD 患者における骨 (こつ) と運動機能の全例調査 者 : 加藤木丈英、宮崎木の実、木村弘美、山崎祐子、元田宏美、石田拓未、青木尚美、三上浩史、藤井隆之、岸田俊二、小谷俊明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 12 回院内学会 (事務長賞) 日 : 2017 年 11 月 11 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6 階ホール (千葉県佐倉市) 題 : 維持透析患者への運動療法の効果 者 : 知識愛花、山口智也、島袋匠、加藤木丈英、白井智裕、鈴木知子、高野弘栄、藤井隆之、鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 12 回院内学会 日 : 2017 年 11 月 11 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6 階ホール (千葉県佐倉市) 題 : 嚥下機能改善手術を行った慢性期重度嚥下障害患者に対してチームアプローチが奏功した一例 者 : 清宮悠人、前田暁子、五十嵐麻美、宍倉亮、芝野亨、馬目美由紀、斉藤智子、吉村有紀子、津田豪太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 12 回院内学会 日 : 2017 年 11 月 11 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6 階ホール (千葉県佐倉市) 題 : 経口訓練と経腸栄養を併用した結果、嚥下障害が改善し自宅退院が可能となった症例 者 : 前田暁子、清宮悠人、山口智也、白井智裕、津田豪太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 45 回千葉県透析研究会 日 : 2017 年 11 月 26 日 所 : 京葉銀行プラザ 題 : 3 ヶ月間の透析中の運動療法の効果 者 : 山口智也、矢部広樹、島袋匠、加藤木丈英、知識愛花、白井智裕、鈴木知子、高野弘栄、藤井隆之、鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 47 回千葉スポーツ医学研究会 日 : 2018 年 1 月 13 日 所 : 千葉メディカルセンター (千葉県千葉市) 題 : 術後 27 年以上経過した思春期特発性側弯症 (AIS) 患者における運動能力の定量解析 者 : 加藤木丈英、赤澤努、小谷俊明、奥村太朗、原園学、佐久間毅、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 41 回日本嚥下医学会 日 : 2018 年 2 月 9 日 10 日 所 : 仙台銀行ホールイブズミティ 21 題 : 降下性壊死性縦隔炎後の嚥下生涯に対し、頸部の瘢痕拘縮・喉頭挙上の制限への間接訓練が奏功した一例 者 : 清宮悠人、津田豪太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 8 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 日 : 2018 年 3 月 17 日 - 18 日 所 : 仙台国際センター (宮城県仙台市) 題 : 保存期 CKD 患者における骨 (こつ) と運動機能の前向き全例調査 者 : 加藤木丈英、藤井隆之、宮崎木の実、木村弘美、石田拓未、青木尚美、三上浩史、鈴木理志

2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 8 回腎臓リハビリテーション学会学術集会 日 : 2018 年 3 月 17 日 - 18 日 所 : 仙台国際センター (宮城県仙台市) 題 : 透析中の運動療法介入と非透析日の運動指導が非透析日の運動習慣に与える影響 者 : 山口智也、矢部広樹、島袋匠、加藤木丈英、知識愛花、三嶽侑哉、白井智裕、鈴木知子、高野弘栄、藤井隆之、鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 23 回千葉県理学療法士学会 日 : 2018 年 3 月 18 日 所 : 千葉県立医療福祉大学 題 : 精神的ストレス課題に対する心血管応答 者 : 三嶽侑哉、矢倉千昭、白井智裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 32 回東日本手外科学会 日 : 2018 年 2 月 3 日 所 : 伊藤国際学術研究センター (東京都文京区) 題 : 橈骨遠位端骨折術後のバラガーゼ法による浮腫予防の効果 者 : 高橋勇大、上野啓介

『講 演』

講 開 場 講	演 催	名 : ファイザーインターネットシンポジウム 日 : 2017 年 4 月 17 日 所 : 東銀座スタジオ (東京都中央区) 名 : 地域における骨粗鬆症マネージャーの実際 ー骨粗鬆症マネージャーの役割ー 者 : 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催	名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスカンファレンス 日 : 2017 年 5 月 27 日 所 : 国際ファミリープラザ (鳥取県米子市) 名 : 当院の骨粗鬆症リエゾンサービスの現状と課題 ーさくらモデルによる一次骨折予防と二次骨折予防から見えてきたものー 者 : 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催	名 : 第 1 回千葉県骨粗鬆症マネージャー連携協議会 日 : 2017 年 6 月 8 日 所 : 船橋グランドホテル (千葉県船橋市) 名 : 第 1 回千葉県骨粗鬆症マネージャー連携協議会 座長 兼 司会 者 : 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催	名 : 骨粗鬆症治療 地域連携セミナー 日 : 2017 年 7 月 5 日 所 : リーガホテルゼスト高松 (香川県高松市) 名 : 佐倉地区での骨粗鬆症リエゾンサービスの展開 ～さくらモデルによる多職種医療連携の実際～ 者 : 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催	名 : ファシリテーション講演会 日 : 2017 年 9 月 3 日 所 : ベルサール神保町 (東京都千代田区) 名 : 骨粗鬆症における地域医療連携 (さくらモデル) で見えてきた現状 と課題～ OLS で必要とされるファシリテーション能力とは?～ 者 : 加藤木丈英

2017年度 学術実績

講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	: 第23回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術集会 : 2017年9月15日－16日 : 幕張メッセ : 誤嚥性肺炎によりCOPD増悪した患者に対し、私たちは何ができるか ～たべるための口づくりと評価の視点～
講	演	者	: 清宮悠人
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	: Osteoporosis Liaison Seminar : 2017年9月21日 : オークラホテル丸亀（香川県丸亀市） : 地域に根ざした多職種協働骨粗鬆症リエゾンサービスの実際 －「さくらモデル」による1次骨折予防－
講	演	者	: 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	: 骨粗鬆症リエゾンフォーラム : 2017年9月26日 : 島根大学医学部 臨床講義棟 小講堂（島根県出雲市） : さくらモデルによる多職種地域医療連携の実際
講	演	者	: 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	: 第19回日本骨粗鬆症学会 : 2017年10月20日 : 大阪国際会議場（大阪府大阪市） : ファイザー（ランチョンセミナー）
講	演	者	: 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	: 第19回日本骨粗鬆症学会 : 2017年10月22日 : 大阪国際会議場（大阪府大阪市） : 中外製薬（ランチョンセミナー）
講	演	者	: 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	: 骨粗鬆症マネージャースキルアップワークショップ（ファーマー） : 2017年11月19日 : アポロ・ラーニングセンター（東京都大田区） : OLSの進め方 ～骨粗鬆症マネージャーの立場から～
講	演	者	: 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	: 千葉若手骨粗鬆症研究会 : 2017年11月25日 : 第一三共株式会社社会議室（千葉県千葉市） : 保存期CKD患者における骨（こつ）と運動機能の全例調査
講	演	者	: 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	: 骨粗鬆症リエゾンサービスカンファレンス in 東京 : 2017年12月2日 : ステーションコンファレンス池袋（東京都豊島区） : 佐倉地区での骨粗鬆症 リエゾンサービスの展開 ～「さくらモデル」による院内多職種連携と地域医療連携の実際～
講	演	者	: 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	: 第2回千葉県骨粗鬆症マネージャー連携協議会 : 2017年1月17日 : 京葉銀行文化プラザ（千葉県千葉市） : 第2回千葉県骨粗鬆症マネージャー連携協議会 座長 兼 司会
講	演	者	: 加藤木丈英

2017年度 学術実績

講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : ファシリテーション講演会 日 : 2018年2月4日 所 : ベルサール田町 (東京都港区) 名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスにおけるチームビルディングのコツ ～なぜ今ファシリテーション能力が必要とされるのか?～
講演	演	者	者 : 加藤木丈英
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 亀田総合病院 出前講演 日 : 2018年2月12日 所 : 亀田総合病院 (千葉県鴨川市) 名 : 当院の多職種多施設による骨粗鬆症リエゾンサービスと理学療法士の役割
講演	演	者	者 : 加藤木丈英
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスカンファレンス in 長野 日 : 2018年2月17日 所 : 松本商工会議所 (長野県松本市) 名 : 当院の骨粗鬆症リエゾンサービスの光と闇 ～さくらモデルによる一次骨折予防と二次骨折予防から見てきたもの～
講演	演	者	者 : 加藤木丈英
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 骨粗鬆症リエゾン Web フォーラム 日 : 2018年2月19日 所 : ANA クラウンプラザホテル米子 (鳥取県米子市) 名 : 明日から始める骨粗鬆症リエゾンサービス ～佐倉市における多施設多職種連携の実際～
講演	演	者	者 : 加藤木丈英
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 第3回山口中央 OLS 研究会 日 : 2018年3月3日 所 : ホテルニュータナカ (山口県山口市) 名 : 多職種協働での骨粗鬆症リエゾンサービスへの挑戦 ～「さくらモデル」による骨折一次予防のと二次予防の光と闇～
講演	演	者	者 : 加藤木丈英

『その他』

そ 日 場 題	の	他 付 所 名	他 : 千葉県骨粗鬆症マネージャー連携協議会 幹事会 付 : 2017年9月6日 所 : 中外製薬千葉支店会議室 (千葉県千葉市) 名 : 第2回千葉県骨粗鬆症マネージャー連携協議会の開催時期や内容について
氏		名	名 : 加藤木丈英、稲毛一秀、三上浩史、伊藤和美、小尾礼
そ 日 場 題	の	他 付 所 名	他 : 千葉県骨粗鬆症マネージャー連携協議会 幹事会 付 : 2017年11月17日 所 : 中外製薬千葉支店会議室 (千葉県千葉市) 名 : 第2回千葉県骨粗鬆症マネージャー連携協議会の開催内容について
氏		名	名 : 加藤木丈英、稲毛一秀、三上浩史、伊藤和美、小尾礼
そ 日 場 題	の	他 付 所 名	他 : Osteoporosis Japan PLUS 取材 付 : 2018年1月19日 所 : 聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室 名 : 理学療法士の役割と他職種とのコミュニケーションについて
氏		名	名 : 加藤木丈英